

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○10月14日～

先週末にかけて、NYダウが再び急騰しました。
為替も円安の動きとなっていますがリスクオンというより、ポジティブサプライズなニュースで、売りポジションの解消が起きて上昇が加速したような気がします。

米国の指標も悪いものも増えてきているので、高値圏では警戒が必要です。
米中貿易問題、米国の金融政策の行方などがマーケットに影響しそうです。

<ドル/円>

ドル/円は108円台まで戻しました。
106-109円のレンジの動きなので、高値は売って、安値は買う逆張りの戦略がいいように思えます。

ドルは、利下げなどの要因があるため大きくドル高との予想はしにくいです。

<気になるクロス円>

ポンドがEU離脱に関して、楽観的な報道が出たことにより急騰。しかし、月末まで乱高下が続く可能性があるので、ギャンブル的な動きに警戒したいです。

それ以外のペアも円安の流れにのって上昇。流れをよく見極めたいです。

ユーロは、前回高値の120円を超えてくれば下落の流れが変わってくる可能性も。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では全国消費者物価指数などが発表されます。

米国では、ニューヨーク連銀製造業景気指数、小売売上高、米地区連銀経済報告（バーヂュブック）、対米証券投資、住宅着工件数、フィラデルフィア連銀製造業景気指数、鋳工業生産などが発表されます。

欧州ではユーロ圏で鋳工業生産、消費者物価指数、ドイツとユーロ圏でZEW景況感調査などがあります。

ほかには、中国で7-9月期GDPなどの発表があります。